



(広報紙中にある写真を欲しい方にはおあげします)

お母さんを先生に“おにぎりづくり” ～ やまばと学級の勉強会

発行／五城目町

編集／文書広報課 ☎ 0188 (52) 2100(代)

印刷／湖東印刷所

町の生涯教育

家庭教育学級

子供の成長にあわせて、親子がいっしょに勉強しようという家庭教育学級。現在、町内には十三の学級があり、それぞれ「青空」「杉の子」などの愛称をつけ、活発な学習活動が続けています。中でも「ゆりかご第一学級」は十五年も活動を続けており、今年、学級生の子供たちは成人式を迎えます。年に五、六回開かれる勉強会では、子供に関する悩みや問題を話しあうことや、子供とレクリエーションを楽しむこともあります。また、町内の学級だけでなく先進地の学級と交流し、お互いの意見を交換しています。

町では、学級の活動は学級生の自主性にまかしていますが、運営などで問題が生じた場合は相談に応じ、指導することになっています。また、講師の紹介や会場の世話など積極的に協力しています。

川をきれいに



役場庁舎跡地付近

盆踊り大会

中央線を会場に開催

最優秀チームに町長賞

今年の全町盆踊り大会（五城目町盆踊り大会）は、会場をこれまでの雀館線からバスターミナルなどがある中央線に移して、八月二十一日午後七時半から開かれます。また、町内対抗総合体育大会の種目から盆踊りがはずされたことにより、昨年まで二日間であった開催日は、今年は一日だけとなります。

全町盆踊り大会は、これまで初めて。警察署や秋田中央交で下町通り、山手線、雀館線で行われてきましたが、中央線が会場となるのは今回が初めて。警察署や秋田中央交

ました。

大会開始時間は午後七時半、終了は午後十時となっております。午後七時から午後十一時まで中央線は交通規制が行われます。会場となる中央線の範囲は、バスターミナル前から新町交差点までの約三百メートル。

盆踊りは今年度から町内対抗総合体育大会の競技種目ではありませんが、チーム編成の部門ごとに審査し、優秀なチームや個人を表彰します。

団体は六人以上のチーム編成で、町内団体、職場団体、青年団体、町外団体の四部門となっています。

審査員は五城目町芸術文化協会の会員十人。踊り三十点、歌十点、仮装十点の五十点満点で採点し、順位を決定します。また、全参加チームの中から最も優秀なチームを選び、町長賞を贈ることになります。

現在、五城目町盆踊り大会実行委員会が中心となって開催準備を進めています。委員は青年会、商工会青年部、公民館などの皆さんで、委員長は五城目町連合青年会の石井勝義会長。

参加申し込みは公民館へ盆踊り大会に参加を希望する方は、八月十七日までに公民館（☎5214415）へ申し込みください。申し込み用紙は公民館にあります。なお、大会当日も午後七時半まで参加申し込みを受け付けます。

町内会長会

会長に石川氏再選

五城目町町内会長会（会長・石川誠一郎）の定例総会が、七月二十二日、役場正庁で町内会長六十三人が出席して開かれました。また、来賓として、町長はじめ町議会副議長、

助役、収入役、教育長らが出席しました。総会では昭和五十九年度事業報告と決算、昭和六十年年度事業計画と予算案が承認された後、役員の改選が行われ、



総会に町内会長63人出席

会長に石川誠一郎氏が再選されました。

また、五年以上町内会長を務め、このほど退任された伊藤邦雄さん（落合）と笹川哲男さん（下樋口）、石井光雄さん（曙町）に、石川会長から表彰状と記念品が贈られました。

なお十年以上町内会長を務め退任された方に対しては、十月二十日の町村合併三十周年記念式典で、町が表彰することになっています。

新役員の氏名は次のとおり。（敬称略・順不同）
会長 石川誠一郎（杉沢）
副会長 小浜寅雄（今町）
理事 千田良次（岡本二区）
新谷秋蔵（米沢町）
川辺末吉（上田町）
京野鉄五郎（御蔵町）
石井鉄雄（帝釈寺）
佐藤安太郎（中村）
伊藤礼三（八田）
小玉徳太郎（北々口）
安田鶴治（黒土）
工藤兼一（浅見内）
木村信一（大川）
鈴木秀雄（曙町）
小玉兼太郎（中高崎）
加藤千雄（新町）
伊藤二郎（下山内）
金子松之助（館町）
監事
会計

庁舎玄関前に里程標 大川設計測量株が寄贈



関係者に披露された道路里程標

町の道路里程標が、このほど役場庁舎の玄関前に完成し、七月二十七日、除幕式を行って関係者に披露されました。これは、役場庁舎の竣工記念に、大川設計測量株式会社（本社：東京、代表取締役・大川了）から、本町の平和と発展、住民の幸せを願って町に贈られたもので、制作費は四百万円。除幕式には贈呈者の大川氏をはじめ、制作にたずさわった方々が出席しました。

この里程標はブロンズ製の銅物で、町の地形を直径二メートルの円板に絵地図で表わしたものの。町の山河と道路を浮き彫りにして、その中に官公庁、公共施設、建造物、史跡、巨木、寺などの位置が示されています。円板の周囲には東西南北が定められ、実際の方位にあわせてあり、東京大阪などの方角と距離が刻まれています。

また、里程標が設置されている台座は、直径二メートル、高さ八〇センチの御影石（浮金石）でできており、周壁には樹木をデザインした彫刻をほどこしてあります。

が懸念されます。

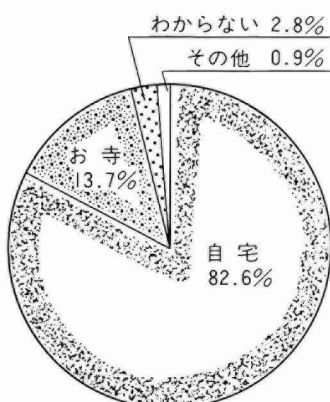
私たちの毎日の暮らしや、農業など産業活動を支える貴重な水は、いまや限りある資源となっています。この機会に一度、郷土の発展や私たちの生活に欠かせない「水」について考えてください。

私たちの暮らしを支える「水」

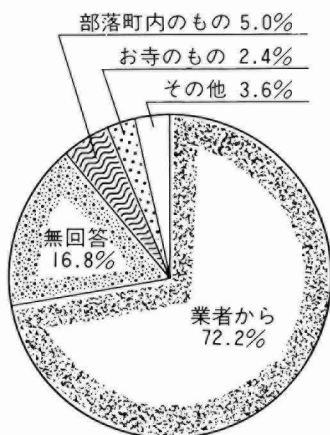
水の週間 8月1日～7日

八月一日は「水の日」、それから一週間は「水の週間」です。

比較的水が豊富といわれている本県でも、昭和四十八年



葬儀はどこで行われているか



葬儀の祭壇はどこから借りているか

冠婚葬祭

公民館の調査から

⑤

葬儀は自宅で 祭壇は業者から……

仏事について、最近では本来の趣旨を離れ、必要以外のところにもむだな経費をかけるようになり、その改善が全県的に叫ばれています。しかし、仏事における改善は、宗教行事だけに結婚披露宴の簡素化よりむずかしいようです。

仏事についての調査は、体験者でないと回答できない項目が多く、無回答やよくわからないとするものが多いのは当然と思われる。回答をまとめるにあたっては、無回答はよくわからないものとして処理しました。

また、青年会員は仏事について「よくわからない」年代にあたりと判断し、青年会員の回答は調査結果からはずしました。調査結果を全県の場合と比較するため、「あすの秋田を創る生活運動協会」（昭和五十八年九月～十月調査）の調査結果を利用しました。

▽葬儀はどこで行われているか
自宅で葬儀を行っているとする回答が、全体の八〇％以上を占めています。五城目地区の婦人会員の回答では、「自宅」五〇・五％、

「お寺」四二・三％となっています。一方、農村部では「自宅」とする回答が九〇％以上で、わずかに森山地区だけが七八・九％という低い数字になっています。

▽葬儀の祭壇はどこから借りているか
葬儀の祭壇は、昔は寺や部落、町内などで準備されていたものですが、調査結果を見ると、「業者から借りている」が七二・二％にも達しています。中でも五城目、大川、杉沢地区の婦人会員の場合は、「業者から」とする回答が八〇％以上になっています。

内川地区の婦人会員の場合は「お寺から」、「部落町内から」の合計が二〇％以上となっており、注目される結果がでています。

全県では「業者から」は五五％で、本町の場合は相当高い業者の利用率です。

本町で親睦交流のつどい

“壮年の会”の皆さん

参加してください

秋田県壮年の親睦交流のつどいが、八月二十四日、二十五日、本町を会場にして開催されます。

現在、県内で「壮年の会」を組織し県の集団に登録されている団体は、五百四十七集団一万六千四百十人（うち本町では九集団百五十二人）となっています。これらの集団は毎年一回は宿泊しての研修と交流のつどいを開催しており、第五回の今年度の開催地が中央地区ということで、本町が会場となりました。

この親睦交流会が、今後わが町で開催されることはしばらくの間ないと考えられます。せっかくの機会ですので、壮

年の会」会員の皆さんは、ぜひ参加してください。

壮年集団親睦交流の概要

▽期日 八月二十四日（土）二十五日（日）

▽会場 町民センター（四階中心に）

▽日程と内容

・第一日（二十四日）

午後零時半～受付

午後一時半～開会行事

午後二時～講演

演題「農村社会における課題と壮年の役割」

講師 奈良 洋氏（秋田魁新報社政経部局総務部長）

午後三時半～分科会

①農業を語る

②壮年集団を語る

③冠婚葬祭を語る

午後五時半～記念写真撮影

午後六時～放談と懇親会

・第二日（二十五日）

午前七時～朝市見学

午前九時半～全体会

午前十一時～閉会行事

▽参加費 懇親会参加者のみ会費三千円

▽申し込み 八月三日（土）までに公民館（☎5214415）へ。希望分科会名と懇親会参加の有無を申し添えてください。

子どもの祭典は

五小グラウンドで

8月8日

第十五回子どもの祭典は、町内の小学校五、六年生と中学生を対象にして、八月八日午後三時半から五城目小学校グラウンドで開かれます。

当日、会場では綱引大会、伝承遊び、クイズ、ジャンケン大会などが行われるほか、夕食休憩後には「内川さくら」番楽」などが登場します。

また、最後に子供たち全員によるキャンプファイヤー、続いて皆さんからのご好意による打ち上げ花火を予定しています。終了は午後九時。

子どもの祭典は、子供たちが自然の中で多くの仲間と交流し、情操豊かな人間に成長することをねらいとして開かれるものです。

なお、当日は各地区ごとに送迎用の貸切バスを運行します。祭典終了後は会場が大変混雑しますので、児童、生徒の皆さんは、輸送責任者の指示に従って利用してください。

また、父兄などの自家用車全車が、会場まで乗り入れることは困難ですので、次の駐車場を利用してください。会

クマに注意!!

今年もクマが異常に出没しています。山に入る場合は、十分に注意してください。

クマの被害防止法

- ・二人以上で入山する
- ・ラジオや笛などで音を出しながら入山する
- ・子グマのそばには親グマがいるので絶対に近よらない
- ・山には食べものなどすててこない



場付近で警察官や交通指導隊員が交通整理にあたりますので、ご協力をお願いします。

▽駐車場

- ①渡辺商店駐車場（消防署隣）
- ②山加建設駐車場
- ③如来寺駐車場
- ④役場職員駐車場

指導農業者

に猿田さん

秋田県農業近代化セミナー大会が、七月六日、田沢湖



猿田日出男

役場へあいさつに訪れた猿田さんは、「今後とも農業の発展に微力ながら尽くしたい」と話していました。

稲作や転作などで相談したいことがありましたら猿田日出男さん（☎5213383）へ連絡してください。

建設業退職金共済制度



建設業経営者や建設現場で働く皆さんのために、昭和三十九年に中小企業退職金共済法により国が作った「建設業退職金共済制度」があります。

この制度の特色は、建設

業という一つの業種の中で働く間は、全国どの事業所（主）で働いた場合でも事業主が掛金を出し合い、現場で働く方々が建設業に従事しなくなったとき、各事業主に雇用された期間全部を通算して退職金が支払われるということなのです。

また、この制度は国の制度ですから確実、安全であるとともに、極めて有利な

利回りで計算されます。現在、全国で百六十万人以上の方々が加入し、老後や転職に備え着々と積立しています。

詳しいことについては、次のところへお問い合わせください。

▽建設共秋田県支部

秋田市山王四一三十一

秋田県建設会館内

☎2315495

8月5日・6日・18日・19日

航空防除に協力を

五城目町航空防除協議会(会長・阿部昭)では、今年の水稲イモチ病防除を次の内容で行います。ご協力をお願いします。

▽散布予定日

一回目 八月五日・六日

二回目 八月十八日・十九日

(天候不順のとき、または異常発生の場合は予定を変更することもあります。)

▽作業時間

午前五時から午前十一時ころまで

▽散布区域 町内全域

▽散布面積 延三千九百五十ヘクタール

▽使用農薬 一回目(イモチ、メイ虫、ウンカ)

ラブサイドスミチオンゾル(殺菌虫剤) 一ヘクタール当り二・〇リットル散布

二回目(穂イモチ) ラブサイドゾル(殺菌剤) 一ヘクタール当り一・二リットル散布

航空防除による危害、被害防止のため、次の注意事項を守ってください。

①散布中は戸締りをし戸外に出ないようにする。
②洗たく物は戸外に出さない。戸外乾燥中のものは家の中

人体に関する危害防止

①散布中は戸締りをし戸外に出ないようにする。
②洗たく物は戸外に出さない。戸外乾燥中のものは家の中

に入れる。

③井戸や飲料水などには覆いをする。

④散布後の水路などで、洗たく物や野菜の水洗いはしない。

⑤野菜や果物は必ず洗剤で洗ってから食用する。

⑥散布中は、その区域での農作業はやめる。

家畜に関する被害防止

①散布中は畜舎の窓を各種材料で農薬が入りこまないように閉じる。

②散布当日は家畜をその地域内に入れることをさける。

もちろん戸外につなぐとか、放し飼いなどしないようにする。

③農薬が、飼槽、水器などに付着した場合は水洗いする。

飲み水は天然水をさけ、水道や井戸水を利用する。

④牧草などの必要のあるときは、あらかじめ刈り取って収納してから利用する。散布後牧草やあぜみちの草を青刈飼料として与える場合、

魚介類について
二週間以上おいてから与える。

①小さな養魚池にたいしては、ビニールなどで覆いをする。

②散布当日はえさを与えない。

③養魚池の水源として川の水や農業用水を利用している場合は、散布前に十分に水を入れ量を豊かにして、農薬が飛散しても給排水できるようにする。

④散布当日は、農薬の混入した水が入らぬように水路を止め養魚水源に覆いをする。

⑤庭池などには覆いをし、水道などのきれいな水でかけ流しをする。

⑥自動車などの塗装について

①青空駐車はやめ、散布区域内にある車は、車庫に入れるか、シートやビニールなどで覆いをする。

②誤って薬剤付着の場合は、ただちに水洗いをし、薬を落とすようにする。

③ミツバチについて

①ミツバチを飼っている方は、散布前あらかじめ移動させる。

②移動できない場合は、防護ネットなどで巣箱に覆いをし、巣の入口を閉ざしてしまふ。

役場は、お盆期間 休みません

役場業務は、盆期間中の八月十三日と十四日も平常どおり行います。

あなた自身にむし歯があったときどうしますか

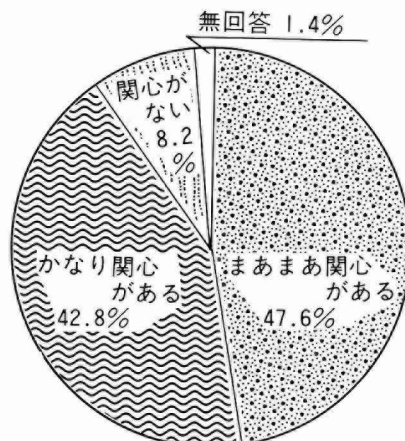
項目	58年度	59年度
早く治療する	50.9%	50.0%
痛まなければそのままにしておく	36.5%	31.3%
入れ歯にするから抜けるのを待つ	1.3%	0.7%
今までよりていねいに歯をみがく	9.1%	14.0%

お子さんのおやつ時間を決めていますか

項目	58年度	59年度
決めている	18.1%	15.3%
決めていない	76.2%	82.7%
わからない	5.7%	2.0%

お子さんはおやつを食べた後どうしていますか

項目	58年度	59年度
うがいをする	14.0%	16.7%
水やばん茶を飲む	32.5%	40.9%
歯みがきをする	2.9%	5.7%
何もしない	41.2%	33.0%
わからない	3.4%	2.1%



歯の健康について関心をもつようになりましたか

歯の保健に関する調査から (4)

親と子の健康な歯づくり運動推進委員会

資料調査研究部



健康な歯のつくり方をめぐる

▽あなた自身にむし歯があったとき、どうしますか
保護者自身にむし歯があった場合、「早く治療する」と答えた人が半数を占め、昨年度と大きな差はありませんでした。しかし、「痛まない」とそのままだに歯みがきをする」が増えており、歯の健康に対する関心の高まりがみられます。祖父母については、痛まない」とそのままだに歯みがきをする」が増えており、歯の健康に対する関心の高まりがみられます。祖父母については、痛まない」とそのままだに歯みがきをする」が増えており、歯の健康に対する関心の高まりがみられます。

▽お子さんのおやつ時間を決めていますか
昨年度と大きな違いはみられませんが、幼稚園と保育所の児童の場合は、わずかながら減少傾向にあります。

▽お子さんは、おやつを食べた後どうしていますか
「なにもしない」が減少し、うがいや水、ばん茶を飲むなどなんらかの方法をとっているのが増えていきます。しかし、おやつ後の歯みがきの実施率は低く、今後の課題の一つです。

▽地域指定を受けてから二年になりますが、あなたは歯の健康について関心をもつようになりましたか
一年前の調査に比較して全体的に望ましい方向に向かって行っています。

カメラレポート



第7、第12分団に配備

小型ポンプの引き渡し式

小型動力ポンプの引き渡し式が、7月16日、役場庁舎前で行われ、新しい動力ポンプが第7分団（杉沢）と第12分団（大川）に配備されました。

この動力ポンプは、町が国の補助を得てこのほど2台購入したもので、水冷2サイクルエンジンを2基備え34馬力、規格放水量毎分1.12立方メートル以上。

引き渡し式では、団員たちが業者から操作の説明をうけた後、町長立ち会いのもと試験放水して性能を確認しました。



施設周囲の整備も7月下旬には完了

“リバーサイド磯ノ目” 10日開館

竣工式は役場正庁で

五城目共同福祉施設「リバーサイド磯ノ目」の開館式は、8月10日午前10時から同施設で、関係者100人近くを招待して行われます。また、竣工式典は会場を役場正庁に移して午前11時から開かれます。

「リバーサイド磯ノ目」は町と雇用促進事業団が合同で建築したもので、会議や研修、休養の場として、また町内中小企業の製品や伝統工芸品の展示・即売ならびに文化活動の拠点施設としても活用されます。



役場庁舎前での試験放水

お知らせ

帝釈寺・下川原地区

計画書と定款を縦覧

五城目土地改良区が新たに行う土地改良事業認可申請が、適当と認められたので公告し、縦覧しています。

▽縦覧している書類

①帝釈寺地区小規模排水対策特別事業計画書および定款の写し

②下川原地区小規模排水対策特別事業計画書および定款の写し

▽縦覧期間

七月二十四日～八月十五日

▽縦覧場所

役場農村整備課

家出人を捜す

相談所を開設

家出人を捜す相談所が、八月一日から三十一日まで五城目警察署（☎52-41100）に開設されます。

家出人や行方不明のわからない人は、年々増えており、警察では届出を受けて調査を進めています。が、いまだ所在のわからない方もおられます。そのような方々の中には、不幸にして死亡している場合も考え



8月1日～7日
水の日・水の週間

られます。
この相談所は全国一斉に開設され、相談所には、身元のわからない人たちの写真や台帳を準備していますので、心当たりの方は、気軽に相談してください。

交通事故の相談

日本損害保険協会

社団法人日本損害保険協会では、交通事故で困っている人のために相談センターを開設し、無料で相談に応じます。

▽相談時間

〈平日〉午前九時半～午後四時四十分

〈土曜日〉午前九時半～正午（第二土曜日は休み）

▽弁護士相談日

毎週木曜日

午後一時～四時

▽場所

秋田市中通三丁目二～四十四、河北ビル五階、社団法人日本損害保険協会、秋田自動車保険請求相談センター（☎32-3279）

編物検定試験

9月15日・秋田市で

日本編物検定協会が主催する文部省認定の日本編物検定試験が次のとおり行われます。

▽日時 九月十五日（日）

▽会場 秋田県生涯教育センター

▽問い合わせ先

西井篤子（☎52-4027）

五城目バイパス開通

8月10日から通行可能

国道285号線五城目バイパスの未開通部分であった、樋口・下樋口線から井川橋までの3,260メートルが、8月10日午前9時から通行できるようになります。

このバイパスは、昭和49年から12年の歳月をかけて完成したもので、五城目営林署前の交差点から飯田川町の国道7号線まで全長5.5キロ。

国道285号線は秋田市・鹿角市間の最短路線として重要視されており、このバイパスの完成により、五城目町と秋田市間の所要時間はさらに短縮されることになります。

なお、開通式は9月下旬に県の主催で行われる予定です。



ラインひきも完了し開通を待つバイパス



優勝旗は第8分団に

雨の中で消防訓練

ポンプ操法優勝8分団

五城目町消防訓練大会は、7月14日、午前10時から雀館運動公園で開かれましたが、時おり強い雨に見舞われ、グラウンドの状態が悪化し、午後から会場をカントリーエレベーターの敷地内に移して、小型ポンプ操法訓練を行いました。

団員たちは、雨を感じさせないキビキビした動作でポンプ操法に取り組んでいました。また、婦人消防隊（恋地上）もポンプ操法を披露して、大会に花を添えました。

小型ポンプ操法訓練の成績は次のとおりです。

▷優勝 第8分団（富津内下）▷準優勝 第10分団（浅見内・黒土）▷3位 第9分団（富津内上）

優勝した第8分団は、8月19日に男鹿市船川で開かれる男鹿南秋大会に出場します。

お知らせ

NHK生涯学習講座 受講生を募集

NHK学園では、昭和六十年秋の「生涯学習講座」の受講生を募集しています。

この講座の利点は、リポートの添削が中心で、だれでも自宅にいながら自分の都合のよい時間に、自分のペースで学べるということです。

講座は「書道」「硬筆」「楽しい母と子の書き方」「簿記」「俳句」「短歌」「古典」「美しい日本語」「文章」「絵画」「囲碁」「英語」「数学」「国語」「ファミリ写真」「ビデオカメラ」の十六講座五十コース。どの講座も定められた期間内に学習が終了できるシステムになっています。

受付期間は八月一日から十月十日まで。案内書を希望する方は、ハガキに講座名、氏名、住所、電話番号を書いて、NHK秋田放送局か次のところへ請求してください。

〒186

東京都国立市富士見台2

36 NHK学園CT係

☎0425(72)3151

駅伝・ロードレース

参加チームを募集

馬場目走友会では、八月十四日、馬場目地区内の県道特設コース（全長九、八〇〇M）で行われる第六回馬場目地区部落対抗駅伝競走大会（午前十時競技開始）および第三回

秋田県ロードレース馬場目大会（午前十一時競技開始）の参加チームを募集しています。参加希望者は町村・伊藤鉄己（☎5219804）に申し込んでください。

開会式は午前九時から馬場目児童館前で行われます。

▽部落対抗駅伝競走大会
一区一・二K 小中学生
二区一・〇K 五十歳代
三区一・五K 四十歳代
四区二・七K

高校生・二十歳代
五区一・三K 三十歳代
六区二・二K

高校生・二十歳代（女性の場合は年齢に関係なくどの区間を走ってもよい）
▽ロードレース馬場目大会
・女子の部 一、五〇〇M
・小・中学生の部 一、八〇〇M

・高校生から三十九歳まで 九、八〇〇M
・四十歳以上 一、五〇〇M（出発は馬場目児童館前）

馬場目地区

住民体育祭を開催

▽日時 八月十七日（土）

午前九時集合

▽場所 馬場目小学校グラウンド

参加資格

①馬場目地区住民であること
②居住町内からの出場であること

※雨天の場合は馬場目小学校体育館で行います。

町内の話題

フランスから弓道六段 滞在し交流深める

フランス弓道連盟指導部長のミシエル、マルタン六段錬士（四十一歳）が、七月十六日から十八日まで本町に滞在し、弓道関係者と交流を深めました。

マルタンさんは毎年、弓道の修行のため一カ月間くらい日本に滞在しており、本町の弓道関係者とは定期中央審査会場で知りあいました。その後手紙の交換も行われ、弓道の盛んな本町に対する関心がたまり、本町を訪れたもの。知日派のマルタンさんは、フランスでは弓道場だけでなく寿司屋を経営するなど、かなりの日本通。



弓道教室の生徒を指導するマルタン6段

運動公園で 造園の実習 小玉さん引き受ける

十六日に到着したマルタンさんは、さっそく町役場を訪れ町関係者にあいさつ。その足で森山からの眺望を楽しみました。夜は町民センターで弓道クラブの仲間と懇談。翌十七日は朝市、造り酒屋、お茶会、温泉などへも足を運び、夜は弓道教室に参加し、若い人たちに手ほどきをしました。「五城目町には二日間しかいませんでしたが、人情が厚くいろいろ経験させてもらい、一週間も滞在した気持ち。また、森山山頂では「フランスでは連山がないのでおもしろい景色だ」「町が大変しれいだ」と話していました。



生垣の刈り込みを行う実習生

金足農業高校造園科の生徒四人が、七月二十二日、二十三日の二日間、雀館運動公園で刈り込みを主体とした植樹管理の校外実習を行いました。この実習は、同校造園科の後援会組織である造園科振興会が委託実習を引き受けて行われたもので、本町では小玉郁夫さん（小玉造園・湯ノ又）が実習生の受け入れを引き受けました。同校に造園科ができたのがちょうど三年前で、一期生にあたる三年生は四十人おり、今回、校外実習を受ける生徒は二十人。

実習は、初日から二日目の午前まで、本職の指導のもとに雀館運動公園内の垣根の刈り込みを行い、午後は森林資料館見学の後、館内の研修室で植物管理について学習しました。実習生を受け入れた小玉さんは、「若い世代が緑に興味

国道をクリーンアップ

富田老人クラブ

富田老人クラブ（会長・原田賢治郎）は、七月十九日、同クラブ恒例となっている国道二八五号線のクリーンアップ作戦を展開しました。この日は四十二名の会員が参加。小倉温泉入口から八田入口までを、午前中いっぱいかり草刈りと清掃作業に汗を流しました。始めてから十数年になるこの奉仕活動により、去年の七月には五城目保健所（現、秋田保健所五城目支所）から表彰を受けています。



五種目に大会新 陸上競技選手権大会

五城目町陸上競技協会主催の第五回五城目町陸上競技選手権大会は、六月十六日、五城目第一中学校グラウンドで南秋選手権大会出場選手の選考を兼ねて開かれました。

今大会では、小学校五年男子一〇〇〇Mや中学校女子走高跳びなど五種目に大会新記録がでました。

各種目の一位は次のとおりです。太字は大会新記録と大会タイ記録。

- ▽小学校男子
 - ・五年一〇〇M 後藤 朗 15秒8
 - ・五年一〇〇M 石井雅樹 3分35秒9 (大会新)
- ▽小学校女子
 - ・六年一〇〇M 伊藤 幹 14秒0
 - ・六年一〇〇M 二方克明 3分33秒8
 - ・五年一〇〇M 鎌田有希子 16秒3
 - ・五年一〇〇M 鎌田有希子 2分56秒1
 - ・六年一〇〇M 小林聡子 15秒6
- ▽中学校男子
 - ・一年一〇〇M 菅生真弓 2分43秒2
 - ・二年一〇〇M 椎名博信 13秒8
 - ・二年一〇〇M 八柳善春 12秒1 (大会新)
 - ・共通二〇〇M 伊藤豊美 27秒8
 - ・共通八〇〇M 工藤正憲 2分30秒2
 - ・共通一五〇〇M 工藤正憲 5分1秒3
 - ・共通走高跳び 猿田 純 1M51 (大会新)
 - ・共通走幅跳び 石井重治 5M36
 - ・共通砲丸投げ 石井重治 10M25
 - ▽中学校女子
 - ・一年一〇〇M 佐々木裕美子 14秒4
 - ・二年一〇〇M 小林敬子 14秒5
 - ・共通二〇〇M 越高直美 32秒2
 - ・共通八〇〇M 佐藤千鶴子 3分2秒0
 - ・共通走高跳び 小林敬子 1M53 (大会新)
 - ・共通砲丸投げ 畑沢千秋 9M03
 - ・共通走幅跳び 館岡道子 4M33
 - ▽一般男子
 - ・A組一〇〇M 田原 仁 12秒4
 - ・B組一〇〇M

農村生活の記録

毎日新聞秋田支局

昭和六十年年度「毎日農業記録賞」一明るい未来を拓く農村生活記録の作品を次のとおり募集しています。

詳細については、毎日新聞秋田支局（☎23-2181）におたずねください。

▽応募資格

農業を営むか、従事するか、農業に関心を持つ個人またはグループ。性別、年齢は問いません。

▽募集内容

明るい農村社会を築いていく方法の探求と、これを成し遂げた喜びなどの体験記録。未発表作品に限る。

▽作品枚数

四百字詰原稿用紙十枚以上二十枚以内（必ず黒のボールペンか黒のペン書き）。

▽作品提出期限

夏は、食中毒を引き起こす細菌が繁殖しやすい時期です。昨年の食中毒発生件数をみま



住所、電話番号、氏名、年齢、職業、性別、作品題名を明記し、六十年八月末日まで。

▽作品提出先

秋田市山王六丁目十一十八
毎日新聞秋田支局「毎日農業記録賞係」まで。

「たすけあい」標語

県共同募金会

社会福祉法人秋田県共同募金会では、県内の児童の皆さんが、社会福祉に対する理解を深め、たすけあいの心を育てていただくため、「たすけあい」の標語を募集しています。

▽応募の資格

小学校児童

▽内容

「たすけあい」「思いやり」や「赤い羽根」にちなむもの

▽応募の用紙

郵便ハガキを用いて、学校名、学年、氏名、本人の住所を必ず記入のこと

▽送り先

秋田市中通一丁目四十九
秋田県共同募金会あて

▽募集締め切り日

九月十日（九月十日消印有効）

▽発表

入選者には直接通知するほか、十月上旬に新聞社の協力を得て掲載します。

▽入選者には、賞および記念品を贈ります。

▽問い合わせ先

秋田県共同募金会
☎34-2679

「思いやり」写真

県共同募金会

毎年、十月一日から展開される「赤い羽根」共同募金運動は「たすけあい」の精神を基調としています。

社会福祉法人秋田県共同募金会では、この運動への理解と参加を願い、「老人と子ども」、「人と人とのふれあい」など、ふれあいやたすけあいを表現した写真を募集しています。

▽募集締め切り

九月十日（厳守のこと）

▽テーマ

思いやり

▽募集規定

カラー写真およびモノクロ写真
サイズは六ツ切判または四ツ切判

応募枚数には制限はありませんが、必ず未発表の自作品に限りします。

応募写真の裏面に一枚ごとに必ず題名、撮影地、氏名、年齢、住所、電話番号を別の用紙に記入の上、添付してください。

▽送付先

秋田市中通一丁目四十九
秋田県共同募金会あて

▽発表

十月上旬に入選者へ通知します。

入賞者には、賞および記念品を贈ります。

▽応募規定希望の方は、県共同募金会（☎34-2679）へ連絡してください。

すと、約六割が夏に集中しています。

家庭の食中毒を防ぐ中心的

お母さん

食中毒に気をつけて

存在は、なんといってもお母さん。次に食中毒予防の五つのポイントを紹介するので、

理したものは長く保存しないように。
②冷蔵庫は摂氏五度以下を目

家族を食中毒から守るためぜひ実行してください。

①新鮮な原材料を購入し、調

安に管理し、清潔に。

③台所で汚れやすいものの代表は、フキン、まな板、包丁です。消毒を忘れずに。

④魚が原因の食中毒は、よく水洗いし、十分熱を通すこととでほとんど防げます。

⑤おにぎりなどによる食中毒は、手の化のう菌が原因です。傷がある場合は特に注意が必要です。



助役に優勝の報告をする大川小の皆さん

▽一般女子

荒川要悦

11 M 48

（大会新）

▽決勝

大川小 4-1 五城目小

・C組一〇〇 M

・小玉重春

・D組一〇〇 M

・荒川要悦

13 秒 2

・A組四〇〇 M

・田原 仁

・D組八〇〇 M

・小玉三治郎

・A組一五〇〇 M

・大石芳勝

・C組一五〇〇 M

・小玉重春

・B組三〇〇 M

・小森正徳

・A組走幅跳び

・伊藤 勉

・砲丸投げ

・三浦裕幸

・D組砲丸投げ

・荒川要悦

11 M 48

（大会新）

・B組六〇 M

・近野咲子 9 秒 9

・B組走幅跳び

・近野咲子 2 M 71

・B組走高跳び

・近野咲子 1 M 10

南秋小学校野球大会

大川小チーム優勝

7月9日、13日

飯田川球場・弁天球場

▽一回戦

五城目小 1-0 井川小

大湯小 5-4 内川小

大川小 5-4 追分小

▽二回戦

五城目小 3-0 東湖小

大川小 5-2 鶴木小

▽準決勝

五城目小 5-0 大湯小

大川小 4-3 弘戸小

▽決勝

大川小 4-1 五城目小

いそのめ風土記

⑨

古代終焉の悲劇的幕引き

―大河兼任の事も―

五城目の古代史は、北端の地という当時の国域上の位置もあって、中央政府の征夷・開発政策とそれへの当該地域の人々の対応が織り成す歴史でもある。

当時、人々の対応がただ順応するだけではなく、時として反乱の形を取る場合もあったのは当然である。

岩野山古墳群や石崎遺跡は、こうしたいわば国境線上にあった当地域にふさわしい性格を持つ遺跡だし、『三代実録』の元慶二(八七



大河兼任が支配していた現在の大川付近

『吾妻鏡』によってこの「兼任の乱」を振り返ってみよう。

文治六(一一九〇)年一月六日、兼任は挙兵した。

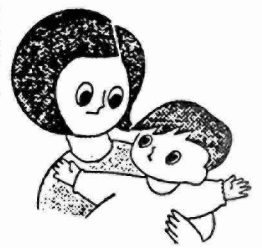
その数七千。名目は「主君(泰衡)の敵を討つ」ためというものである。頼朝の奥州征伐が終った翌年のことであつた。

緒戦の相手は男鹿の橘と津軽の宇佐美。いずれも頼朝の御家人である。この間、八郎潟の氷上を通過中、氷が割れ五千人が水没すると

いう大惨事あるも屈せず、連戦連勝であつた。更に兼任は隣国陸奥をうかがい、遂には平泉に到達し、その軍一万となる。

しかし、このあたりがピークでやがて落日がやってくる。多賀城(仙台付近)へ向う途中、頼朝派遣の追討軍と遭遇し敗戦、命運つきて樵夫に殺害されるのである。

こうして平泉政権の滅亡で事実上崩壊していた東北の古代は、兼任の敗死によって残り火さえ消失したわけである。それは蝦夷の血を引く東北人と中央政府との長い戦いの時代の終焉でもあつた。その最後の悲劇的幕引きを演じたのが当地の大河兼任だったのである。(県立博物館 渡部紘一)



お誕生
おめでよう
いそいます

おくやみ
申し上げます

鳥井あゆみ 長女	5月20日	八柳久一郎 75歳	館町	6月4日
彰・深雪	上樋口下	三浦テル子 59歳	畑町	6月14日
佐川瑞穂 次女	5月21日	畠山禮治 74歳	下山内	6月18日
誠・智磨子	野田	伊藤キミエ 63歳	上山内	6月19日
猿田華菜 次女	5月23日	伊藤惣市 73歳	大川二区	6月21日
利彦・静子	上樋口上	石井重治郎 53歳	寺庭	6月21日
佐藤仁美 長女	5月30日	伊藤哲治 60歳	野田	6月21日
善仁・茂子	谷地中	伊藤民之助 80歳	落合	6月22日
千田晴輝 長男	6月3日	石井勝蔵 77歳	新町	6月22日
魁男・光子	岡本二区			
笹川慶晴 長男	6月5日			
兼清・丈美	下樋口			
大石至 長男	6月8日			
守・志保子	下山内			
猿田郁子 二女	6月8日			
政博・明子	上樋口下			

町の人口と世帯

7月1日現在

人口	15,638人	(-10)
(男)	7,482人	(-10)
(女)	8,156人	(0)
世帯	3,947世帯	(+5)

※ ()内は前月との比較

工藤キノ	81歳	6月27日
小玉イシ	61歳	6月26日
畑沢サヨ	90歳	6月26日
畠山イツ	59歳	6月24日
鷺谷道広	72歳	6月23日
		6月22日

重点

夏の交通安全運動

8月1日から8月10日まで

- 子供と老人の交通事故防止
- 飲酒運転の徹底追放
- シートベルト着用の促進

